

# 熊本甲佐10マイル公認ロードレース

広 報

# こうさ



【表紙】 第43回熊本甲佐10マイル公認ロードレース大会

## 冬の甲佐路を駆け抜けるアスリート

### CONTENTS

- 02・巻頭特集 新年あいさつ
- 08・こうさの話題 12月16日（日）バレーボール教室を開催
- 11・町からのお知らせ 2月18日（月）から申告相談が始まります
- 14・あゆみだより 特定健診は期限内に忘れずに受診しましょう
- 24・Kosa Style 高田精肉店

No.594  
January 2019

# 1

# 再生から創生へ 次世代へ残す輝く郷づくり

町民の皆様、あけましておめでとうございます。

日ごろから町政全般に対する温かいご理解と絶大なるご協力を厚くお礼申し上げます。

県下はもとより本町にも未曾有の被害をもたらしました熊本地震および記録的豪雨からおよそ2年半が経つと、震災の傷跡は大きなものとなりました。昨年は記録的な猛暑が続く中で、西日本豪雨や大型台風、北海道胆振地震など全国各地で大きな災害が発生し、震災により被災した地域の1人としても一刻も早い復旧・復興を願ひ、お見舞い申し上げます。

震災以降、町民の皆様が安全・安心に暮らす環境を復旧・復興することを目指して、町として迅速に業務を進めてまいりました。

今年度は、復興のシンボルの1つである災害公営住宅が白旗団地（10戸）、乙女団地（12戸）、甲佐団地（30戸）の全てが完成します。甲佐団地と一体として住

まいの復興拠点づくりを進める子育て支援住宅（20戸）の建築も進んでおり、今夏には完成します。災害復旧工事が進んでいる田口橋も夏に完成を予定しており、復旧後には幅員が4.5mから7.0mに拡張されて安全に通行できる2車線となります。また緑川左岸の安津橋周辺に計画しています総合運動公園は、施設の1つであるサッカー場2面の整備に既に着手し、秋以降に天然芝コートと人工芝コートが完成して、今後はテニス場や野球場、ソフトボール場などを整備します。そのほか、今後も被災者の皆様の生活再建を優先課題と捉えて、総力を挙げて迅速かつ強力に震災対策を講じていくこととしています。

そういつた中、今年度は町政運営3期目の最終年を迎えるわけであります。

これまでの震災対策は、私が政策目標として「町長マニフェスト」で掲げた「再生から創生へ・次世代へ残す輝く郷づくり」を正に基本とし、単なる復旧にはとどまらず、将来を見据えて更なる本

町の発展を目指した「創造的復興」を同時に講じていくことが重要と考え、3期目の総仕上げを目指してまいります。また早期の復旧・復興を加速化するために、まちづくりの基本である「第6次町総合計画」や「町震災復興計画」などを町民の皆様と共有し、協働によるまちづくりを推進します。

今後、創生を見据えた復興により「甲佐町に住んで良かった」という誇りと愛着を持っていただけるまちづくりに向かつて、町民と行政が震災などでの苦

難を共に乗り越え培われてきた絆と町外の多くの方から頂いた支援に感謝しつつ、町民の皆様から寄せられた大きな期待に応えるために町職員と一丸となり、共に汗を流して強い信念とあふれる情熱で真摯に実現してまいります。

終わりに、町民の皆様、また議会の皆様には、本年も変わらぬご指導とご支援の程をよろしくお願い申し上げますとともに、町民の皆様にとりまして輝かしい1年となることを祈念申し上げます、年頭のご挨拶とさせていただきます。



甲佐町長 奥名 克美

# 安心して暮らせる 住まいを一日も早く

甲佐町議会 議長

緒方 哲哉

町民の皆様、明けましておめでとうございませう。  
平成最後の年を迎え、甲佐町議会を代表し、謹んでご挨拶を申し上げます。  
町民の皆様におかれましては、新たな希望をもって、輝かしい新春をお迎えのこととお慶び申し上げます。また、平素から町議会に対しまして温かいご支援を賜り、心より感謝申し上げます。  
平成28年に発生した熊本地震並びに豪雨災害から約2年9カ月が経ちました。  
未だ、生活再建の見通しが立たない方々も多くいらっしゃいます。このような状況の中、災害公営住宅も乙女団地並びに白旗団地の22戸については、2月中旬までに入居できる見通しであり、また甲佐団地の30戸については4月下旬までの入居予定となっております。



今後も厳しい状況が続くとは思いますが町民の皆様が1日でも早く、安全で安心して暮らせるよう、議会といたしましても町民の視点に立ち、町執行部とともに一丸となって復旧、復興により一層取り組んでまいりますので、ご協力の程どうぞよろしくお願い申し上げます。  
本町の基幹産業である農業などの産業の振興や子育て世代への政策、甲佐の魅力を活かした定住政策などの取り組みをより一層進めていかなければなりません。  
本年2月には、任期満了に伴う町議会議員選挙が予定されており、町民の皆様への負託を受けた新しい議員による甲佐町議会が形成されますが、今後とも、ご指導並びにご支援をよろしくお願いいたします。  
町民の皆様にとりまして、実り多き年であり、また、ご祈念申し上げ、年頭のご挨拶といたします。

# 文化の薫り高い 学びのまちづくり

甲佐町教育長

蔵田 勇治

明けまして、おめでとうございませう。  
謹んで新春のご挨拶を申し上げます。日頃から学校教育、社会教育、体育・スポーツ活動、芸術文化の振興並びに文化財保護等、本町教育行政に温かいご理解とご支援、ご協力を頂いておりますことに衷心より感謝申し上げます。また、熊本地震・豪雨災害から三度目の新春にあたり、被災された皆様の一刻も早い生活の再建と心の安らぎが訪れますことをお祈りいたします。  
ところで、今上天皇の御退位を控えて様々な場面で「平成最後の・・・」という言葉が聞かれ、時代が変化していくことを実感する今日この頃です。我が国は東京オリンピック・パラリンピックの年を

大きな節目として、スポーツ界ばかりでなく、政治、経済、文化など様々な分野で変化し大きく発展していくことが期待されます。また、教育界に目を向けると、選挙権は既に十八歳から引き下げられていますが、民法改正により2022年から成人年齢も十八歳に引き下げられることから、高校卒業までの主権者教育の充実も急務です。このほか、高い道徳性を育む道徳教育の充実、英語教育などグローバル化に対応できるコミュニケーション能力を育むことなど、教育課題は山積しています。甲佐町の学校教育は、未来社会を力強く生き抜く力を全ての子どもに育んでいかねばなりません。また、社会教育においても「文教の町・甲佐」にふさわしい文化の薫り高い学びの町づくりを志回しています。  
今後とも、町民の皆様との協働による地域教育作りに、深いご理解とご支援、ご協力をお願い申し上げます。年頭のご挨拶とさせていただきます。



一般の部は藤本、国際は  
ジョン・ムリツに栄冠

12月2日(日)、第43回熊本甲佐10マイル公認ロードレース大会が開催されました。町、熊本陸上競技協会、熊本日日新聞社、熊本バス株式会社が主催。町役場前を発着する日本陸連公認コースで実施。5部門に624競技者がエントリーし、熱戦を繰り広げました。10マイルの部スタート時の天候は曇り、気温17・5度、北東の風1・1メートル。10マイル一般競技者の部は藤本拓(トヨタ自動車)が日本歴代4位となる好記録で優勝。国際競技者の部は、ジョン・ムリツ(トヨタ自動車九州)が初優勝。高校男子10マイルの部はキムンゲ・サイモン(東海大福岡)、中学男子5マイルの部は岩下翔哉(一の宮)、女子5マイルの部は池田絵里香(肥後銀行)が優勝しました。新人賞は一般の部5位の大塚祥平(九電工)が受賞し、敢闘賞は同4位の谷川智浩(コニカミノルタ)と高校男子の部3位の鶴川正也(九州学院)が獲得。女子敢闘賞は中学1位の溝上加菜(緑東)以下6位までが受賞。本町出身者が対象の地元競技者賞は、



# 駆けぬける風

第43回熊本甲佐10マイル公認ロードレース大会

12月2日(日) 町役場発着・日本陸連公認コース

岡崎亮（開新高・下横田区）と中学男子の部の稲葉伯（甲佐中・仁田子区）が選ばれました。

◆ 大会結果

◆ 10マイル一般競技者の部

① 藤本拓（トヨタ自動車） 45分57秒  
② 塩尻和也（順天堂大学） 46分06秒  
③ 河合代二（トイーネット） 46分15秒  
出場者138人

◆ 10マイル国際競技者の部

① ジョン・ムリツ（トヨタ自動車九州） 45分56秒  
② サイラス・キンゴリ（SGHグループ） 45分58秒  
③ カレミ・スク（トヨタ自動車九州） 46分05秒  
出場者10人

◆ 高校男子10<sup>キロ</sup>の部

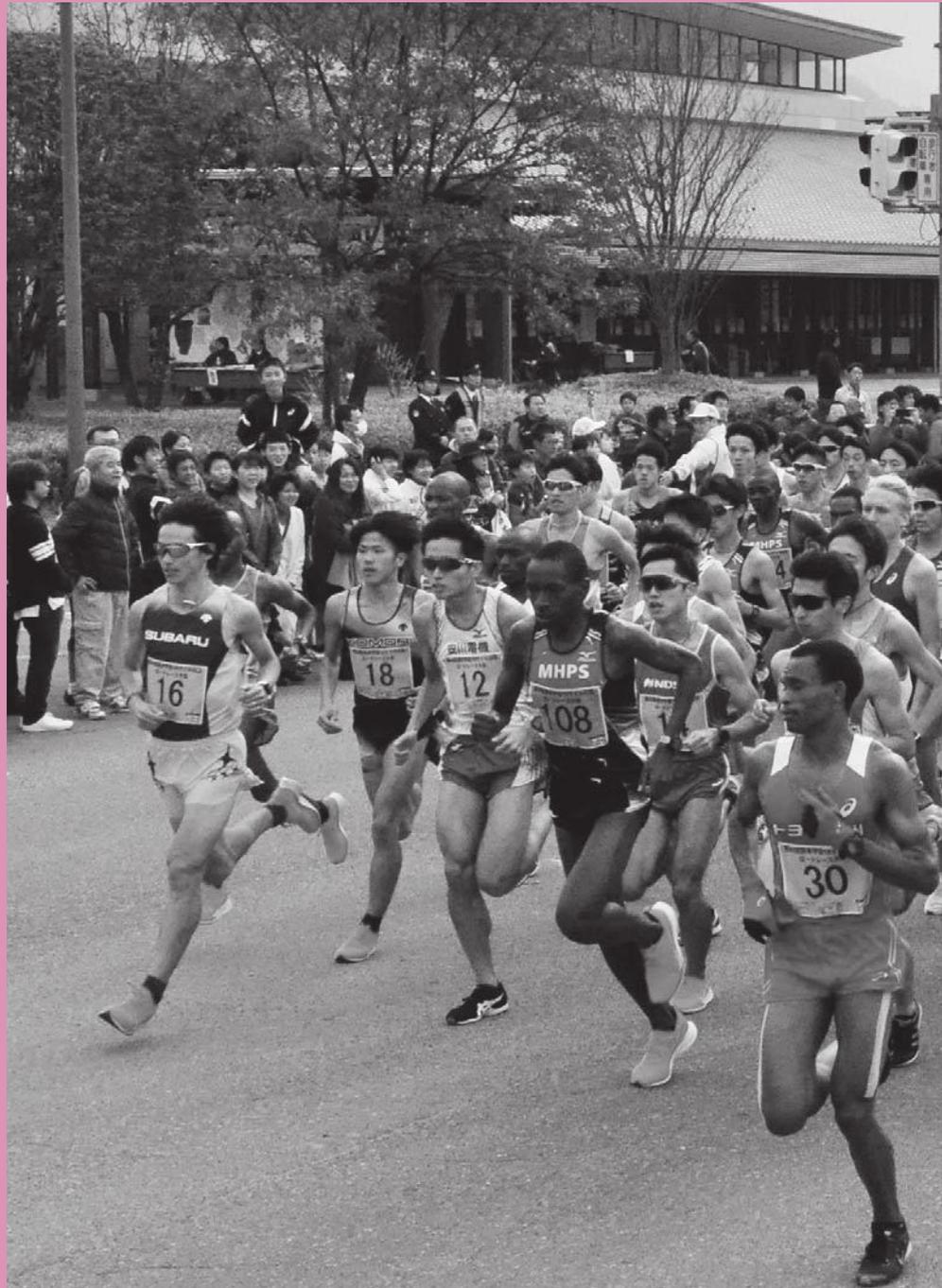
① キムンゲ・サイモン（東海大福岡） 29分19秒  
② 井川龍人（九州学院） 29分44秒  
③ 鶴川正也（同） 29分50秒  
出場者148人

◆ 中学男子5<sup>キロ</sup>の部

① 岩下翔哉（一の宮） 15分58秒  
② 竹割真（出水） 16分07秒  
③ 永井駿（相良） 16分09秒  
出場者85人

◆ 女子5<sup>キロ</sup>の部

① 池田絵里香（肥後銀行） 16分36秒  
② 坂元えり（同） 16分37秒  
③ 高野鈴菜（同） 16分39秒  
出場者76人



◆ 写真右・熊本甲佐10マイル公認ロードレース大会のスタート直後。10マイル一般競技者の部と国際競技者の部は同時スタート  
◆ 写真左上・高校男子10<sup>キロ</sup>の部の2<sup>キロ</sup>地点  
◆ 写真左中・中学男子5<sup>キロ</sup>の部の3<sup>キロ</sup>地点  
◆ 写真左下・2<sup>キロ</sup>地点での女子5<sup>キロ</sup>の部

平成30年度甲佐町「人権週間」 12月4日(火)～10日(月)

# 人権に関する理解をさらに深めよう

12月4日(火)から10日(月)にかけて、平成30年度甲佐町「人権週間」が実施されました。期間中は第36回甲佐町「人権週間」町民集会の開催や特設人権(法律)相談の開設、街頭での人権啓発の広報活動など、さまざまな人権に関する活動に取り組みました。



## ●本町の人権に関する意識の高揚と啓発を図る取り組み

12月4日(火)から10日(月)にかけて、平成30年度甲佐町「人権週間」が実施されました。

同週間は、同実行委員会(沼田峰子会長)、町、町教育委員会が主催。同問題をはじめとするあらゆる人権問題の解決や、憲法で保障する基本的人権の尊重、町民の人権意識の高揚を図ることを目的に、毎年実施しています。

期間中は、町民集会の開催や町民センターでの特設人権(法律)相談の開設、街頭での人権啓発の広報活動、町内企業などを訪問しての職場での人権啓発の呼び掛けなど、さまざまな人権に関する活動を展開。また、町生涯学習センターでは、児童・生徒の書道や絵画、標語など人権作品の展示も行われました。

## ●町民参加による啓発活動で深める人権への理解

同週間の一環として、12月8日(土)町生涯学習センターで、第36回甲佐町「人権週間」町民集会が開催されました。約150人が参加し、人権に関する理解を深めました。

同集会では、前南関町教育長の大里耕守さんが「世界人権宣言から70年を迎えて」という演題で講演。世界人権宣言ができた目的や内容などを説明。ワークショップも行われ隣の人と家庭で大事にしているものをお互いに話しました。また、町内の児童・生徒による人権作文発表などが行われました。最後に、同集会決議を全会一致で採択し、決議を宣言。集会終了後は、人権パレードで広く人権啓発を呼び掛けながら、市街地を練り歩きました。

## 古民家をリノベーションしてみよう

町では、空き家などの地域資源の有効活用を通して、移住・定住の促進や交流人口の増加を図り、地域の活性化につなげていくため、さまざまな事業に取り組

んでいます。その1つとして、本町の魅力を集めた交流拠点施設を整備するため、仁田子にある旧西村民俗資料館の改修ワークショップを開催しています。

### 第3回ワークショップ 参加者募集

- 開催日時  
1月19日(土)・20日(日)  
午前10時～午後4時
- 会場  
旧西村民俗資料館(仁田子)
- 参加費  
無料(別途お弁当代実費)
- 内容  
【講座】  
古民家などの建物の構造・ゆがみ・耐力壁について  
【ワークショップ】  
格子壁を自分たちで作ってみよう
- 準備するもの  
マスク、軍手、汚れてもいい服装と靴、飲み物など
- ワークショップ定員  
20人
- お問い合わせ・お申し込み先  
古民家こうさてんプロジェクト  
(合同会社松下生活研究所)  
☎096-202-4136

各開催日の3日前までにお申し込みください。1日・半日の参加や見学も可能です。

- お問い合わせ先  
町地域振興課 ☎096-234-1154



第1回は、土壁の下準備として藁(わら)を切る作業。同館で長年使われていた畳の中の藁を取り出し、なたで刻みました。



▲旧西村民俗資料館改修後のイメージ図

第2回は、床などの解体作業と、前回切った藁を使用して土壁づくりの作業。解体作業は工具の使い方を大工さんに丁寧に教わりながら作業しました。土壁づくりでは円陣を組んで、藁や赤土などを足で踏んで混ぜました。

■古民家利活用で本町の魅力を  
集めた施設にリノベーション  
仁田子の旧西村邸は民俗資料館として利用していましたが、熊本地震で被災。昨年度ワークショップを9回開催し、同館の利活用を企画しました。今年度からは同館の改修を実施。より親しみを持てるよう、ワークショップでの改修を企画しました。施設にはカフェや宿泊施設などを備える予定です。

### ■改修ワークショップを開催

今年度のワークショップは、土壁の下準備(11月)、内壁や天井床の解体(12月)、格子壁の製作(1月)、土壁の下地製作(2月)の計4講座です。

11月24日(土)・25日(日)に行われた第1回のワークショップでは、同館の土壁を作るための藁(わら)の下準備作業。古くなくった藁を取り出し、再利用するために10センチほどに刻みました。

12月8日(土)・9日(日)に行われた第2回は、床などを解体。木材再利用のために、大工さんに教えてもらいながら、釘を丁寧に取り外しました。

また、前回切った藁と赤土と水、古い土壁を、足で踏みながら混ぜ土壁の原材料を製作。楽しい作業に笑い声が絶えないワークショップとなりました。



▼参加者は選手からトスやレシーブを丁寧に教わりました



## 子どもから大人までが参加

12月16日（日）バレーボール教室

12月16日（日）甲佐中学校体育館で、女子バレーボールチーム「フォレストリヴズ熊本」によるバレーボール教室が行われました。

同教室は、バレーボールの基本的技能の習得および心身の鍛錬を図るとともに、指導者の育成と増加を図ることを目的に、町教育委員会が主催。同チームの選手および監督を講師に迎えて、小学生から大人まで43人が参加しました。

教室では、トスやレシーブを選手自ら手本を見せて丁寧に指導。レクリエーションを交えながら、バレーボールに必要な動きなどを楽しく習得。最後にミニゲームを行いました。また、教室には指導者も参加。技能や練習メニューを熱心に学びました。参加者を代表して田上陽菜さん（甲佐小6年・有安区）が、「これからの練習をがんばっていきたいです。ありがとうございます」とお礼の言葉を述べました。

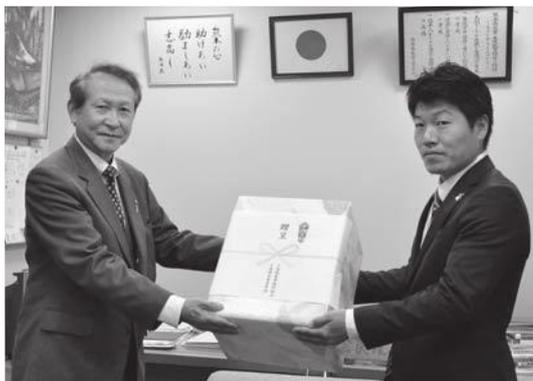
## 風邪予防にお茶でうがいを

JA かみましき茶業青年会から緑茶を贈呈

12月7日（金）上益城農業協同組合（梶原哲代表理事組合長）の茶業青年会（野田大輔会長）から、町内4小学校にうがい用の緑茶が贈呈されました。

児童の健康維持と生産者と地域住民のつながりを持つことを目的に、風邪が流行する前のこの時期に毎年贈呈。今年度は約17キロが提供されました。

野田会長は「子どもたちの風邪の予防に使ってください。子どもたちがお茶に親しんでもらえれば」とあいさつしました。



▲蔵田教育長にうがい用の緑茶を贈呈する野田会長（右）



◀児童から人権擁護委員に花の種を贈呈

## 命の種を次の学校へつなく

龍野小学校で「人権の花運動」終了式

12月11日（火）龍野小学校で、「人権の花運動」終了式が開催されました。

同運動は、子どもたちが協力して花を育てることでのちや人権について考えてもらうことを目的に、くまもと人権啓発活動地域ネットワーク協議会が同小（江上知男校長154人）で実施。児童が5月に種を受け取って、大切に育てた花から採れた種を、甲佐町人権擁護委員の沼田峰子さん（北原区）に贈呈。熊本県人権擁護委員協議会の井口誠一会長から、児童に感謝状が手渡されました。花の種は、来年に次の学校へ届けられ、大切に育てられま

## 10マイルクイズ当選発表

特賞は清田絹子さん（上早川二区）

12月2日（日）に開催された第43回熊本甲佐10マイル公認ロードレース大会で実施された「甲佐10マイルクイズ」の抽選会が行われ、特賞以下各賞の69人が決定しました。

774人が応募し、正解者は751人。正解者の中から抽選で特賞1人、甲佐10マイル賞25人、旭化成陸上部賞2人、甲佐ふるさと賞18人、協賛で賞23人が当選しました。

特賞に当選した清田絹子さん（上早川二区）には奥名克美大会会長からクロスバイクが贈呈されました。



▲特賞のクロスバイクを贈呈される清田さん（左）

## 澄んだ和楽器の音色が響く

12月15日（土）クリスマスコンサートを開催



▲和楽器の演奏にあわせて、「かさじぞう」や甲佐町の民話を朗読。来場者は響き渡る音色と物語の世界に引き込まれました



▲もちつきを教わりながらきねを振る園児たち

## 親子三代でもちつき交流

12月8日（土）竜野保育園

12月8日（土）上早川の竜野保育園で、親子三代もちつきが行われました。

同イベントは、親子三代での交流を図ることを目的に、同園（吉本征一郎園長73人）で平成5年から毎年実施。園児の父母や、日ごろは遠方に住んでいる祖父母なども参加。昔ながらのもちの作りかたを、祖父母から父母や園児たちに伝授。園児たちは交代できねを振り、楽しくもちをつきました。

つき上がったもちには、あんこを包んだほか、きな粉や納豆なども用意。参加した園児は「おもちを3種類とも食べたよ」と、笑顔で頬張りました。

12月15日（土）町生涯学習センターで、クリスマスコンサートが開催されました。

同コンサートは、和楽器アンサンブル Rinne（りんね）とグループ「縷々（るる）」による演奏と朗読により構成され、町教育委員会が主催。約120人が来場し、和楽器の音色と朗読のコラボレーションを堪能しました。

演奏では、琴や三味線、尺八による「編曲八千代獅子」をはじめとして、「雪山賛歌」、「冬景色」などの唱歌やクリスマスメドレーなどを披露。来場者は和楽器の音色に合わせて、歌を口ずさみながら演奏を楽しみました。

また、元NHKアナウンサーの勝敏彦さんと元RKKアナウンサーの古木信子さんが、和楽器の演奏に合わせて甲佐町の民話「弘法大師の井戸」「猿王堂物語」などを朗読。和楽器の音色が情景を演出し、物語に花を添えました。

来場した60代男性は「日ごろ聴くことがない和楽器の演奏に感激しました。心が和みました」と話しました。

職員採用試験

■ 一般事務職、土木技術職、  
建築技術職員を採用予定

町では、4月1日採用の職員採用試験（追加募集）を実施します。

▼ 採用予定日

平成31年4月1日（月）

▼ 受験資格

平成4年4月2日～平成13年4月1日に生まれた者

▼ 採用予定人員

① 一般事務職

3人程度

② 土木技術職

1人程度

③ 建築技術職

1人程度

※③については採用後2年程度の間、実務経験習得のため民間企業または他の行政機関などで勤

職員採用試験のお知らせ（追加募集）



願書受付は1月4日（金）から24日（木）までです

務します。

▼ 申し込み手続き

町発行の採用試験申込用紙に必要事項を記入し、受験票の返信用として82円切手を貼った封筒（宛先、郵便番号を明記）を同封し、「甲佐町職員採用試験申込」と朱書きした封筒に入れて、簡易書留郵便で送付してください。お持ちになる場合は、町総務課窓口へ提出してください。

※試験申込用紙は町総務課の窓口

または郵便で請求してください。

町公式ウェブサイトにも掲載します。

▼ 申込受付期間

平成31年1月4日（金）～24日（木）午後5時まで

※郵送の場合は、1月24日（木）の消印有効です。

▼ 第1次試験

・試験日時

2月3日（日）午前8時30分

・試験会場

甲佐中学校

▼ 第2次試験

・試験日

2月下旬～3月上旬

詳細は、町公式ウェブサイトの職員採用試験実施要項をご覧ください。町総務課にお尋ねください。

町総務課 ☎096-234-1140（内線221）

国民健康保険

■ 国民健康保険は被保険者の皆さんの  
支え合いの制度です

国民健康保険は、加入者の皆さんが国民健康保険税を出し合い、病气やけがをしたときに備える制度です。その制度のおかげで、私たちは医療費の一部を負担するだけで医療を受けることができています。

もし国保がなかったら、医療費は全額自己負担になります。国保制度を支える貴重な財源である国保税を納めないで、この制度が成り立たなくなってしまうのです。

■ 国保の加入・脱退は忘れずに  
届け出ましょう

国保税は、加入の届け日からではなく、国保加入の資格を得た日から課税され、やめる月の前月ま

国民健康保険税が  
国保を支えています



国保イメージキャラクターの上白石萌歌さん

で計算されます。加入の届け出が遅れたり、ほかの保険に加入したのに国保をやめる届け出をしないままだと、保険料と国保税を二重に支払ってしまふこととなります。

■ 国保税を滞納すると

高額な医療費を負担する前に限度額認定を受けていれば、医療費の自己負担は限度額までで済みません。しかし、限度額認定を受けられない場合は、高額な医療費をいったん窓口で負担しなければなりません。

さらに、滞納が続くと、通常の保険証より有効期限が短い「短期保険者証」や被保険証の代わりとなる「資格証明書」が交付される場合があります。「資格証明書」は、国保の被保険者であることを証明するだけのものです。医療費はいったん全額自己負担となります。

■ 納付には口座振替が便利です

皆さんの支え合いで成り立っている国保の健全な運営のために、国保税は納期限までに納めましょう。納付には、便利で安心、確実な口座振替がおすすめです。

町住民生活課 ☎096-234-1113（内線106）

国民年金

へんさん国民の成人から新  
年金 20歳



詳しくは町住民生活課にお問い合わせください

■国民年金はみんなの支え合いの制度です

国民年金は、年をとったときやいざというときの生活を、現役世代のみんなで支えようという考えで作られた仕組みです。

具体的には、20歳から60歳までの人が加入し、国民年金保険料を納め続けることで、年をとったときや病気やけがで障がいが残ったとき、家族の働き手が亡くなったときに、年金を受け取ることができきる制度です。

国が責任をもって運営するため安定していますし、年金の給付は生涯にわたって保障されます。

■国民年金の給付は3種類

国民年金には、65歳以降、生涯

にわたり受け取れる「老齢年金」のほか、病気や事故で障がいが残った場合に受け取れる「障害年金」や、加入者が死亡した場合、その加入者により生計を維持されていた配偶者または子が受け取れる「遺族年金」があります。

■国民年金保険料には免除や猶予の制度があります

国民年金保険料の納付が経済的に困難な場合、保険料の納付が「免除」または「猶予」される制度があります。また、学生の人は一般的に所得が少ないため、本人の所得が一定額以下の場合、保険料の納付が猶予される学生納付特例制度があります。

免除または猶予をされる際は、申請が必要です。

■国民年金保険料は期限内に納めましょう

国民年金保険料を未納のままにしておくと、将来やいざというときに年金が受け取れないことがあります。保険料は必ず期限までに納めましょう。

▼お問い合わせ先

熊本東年金事務所  
096・367・8144

町住民生活課 ☎096-234-1113 (内線104)

税の申告相談

■平成31年2月18日(月)から税の申告相談が始まります

町では、平成31年2月18日(月)から町・県民税、国民健康保険税の申告相談を行います。申告期間の終盤は大変混雑しますので、早めの準備をお願いします。

▼準備するもの

- ・収入額を確認できるもの  
給与収入や年金収入のある人は源泉徴収票または支払調書をご準備ください。事業所得のある人は、収支内訳書の提出が必要です。
- ・所得控除額を確認できるもの  
国民健康保険税や介護保険料、後期高齢者医療保険料の納付証明や、国民年金保険料、生命保険料、地震保険料などの控除証明書など
- ・そのほか各種控除に必要な書類

▼申告期間

平成31年2月18日(月)～3月15日(金)

※詳しい日程は、後日お知らせします。

▼会場

町生涯学習センター研修室

▼雑損控除を受ける方へ

昨年に引き続き、平成31年2月4日(月)から火の国ハイツ(熊本市東区)で、計算書作成および

確定申告ができます。平成28・29年分確定申告書(控)と雑損控除計算書(控)を必ずご準備ください。計算書の作成が必要な人は、災証明書などの必要書類をご確認いただき、ご利用ください。

不明な点は、熊本東税務署または町税務課にご相談ください。

■税務署開設の申告相談会は、火の国ハイツで開催されます

▼震災により被害を受けられた方の申告相談期間  
平成31年2月4日(月)～2月15日(金)

※土・日曜日を除きます

▼通常の確定申告相談期間  
平成31年2月18日(月)～3月15日(金)

※2月24日(日)、3月3日(日)に限り、休日も開設されます。

▼受付時間  
午前9時～午後4時

▼申告相談会場  
火の国ハイツ  
(熊本市東区石原2丁目2-28)

※熊本東税務署での申告相談は実施されません。ご注意ください。

▼税務署申告相談のお問い合わせ先  
熊本東税務署

096・369・5566

町税務課 ☎096-234-1112(内線115)

# Library

町生涯学習センター図書室からの1月のおすすめ図書

## Library Information

### 図書室からのお知らせ

#### ■0歳児からのおはなし会について

図書室では、毎月第2木曜日に「0歳児からのおはなし会」を行っています。絵本の読み聞かせや、手袋人形、わらべうたなど楽しい内容です。

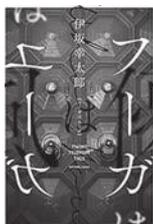
子育て中の保護者のみなさん、おじいちゃん、おばあちゃんも、子どもたちとお気軽に参加ください。

■日時 1月10日(木)

午前10時30分～

■会場 図書室おはなしのへや

### ちょっと不思議で切ないストーリー 伊坂 幸太郎著 / 『フーガはユーガ』



実業之日本社

小説

仙台市内のファミリーレストランで、常盤優我は語りだした。双子の弟・風我のこと、決して幸せでなかった子ども時代のこと、そして、彼ら兄弟だけの特別な「アレ」のことを…。描かれている不条理や悪に胸が締めつけられますが、ちょっと不思議で切ないストーリーが深い余韻をもたらしてくれるおすすめの1冊です。

### 極夜に行く命懸けの冒険ノンフィクション 角幡 唯介著 / 『極夜行』



文藝春秋

一般書

暗闇のなか氷床を歩き続け3カ月ぶりに太陽を見たとき、人は何を思うのか。太陽が昇らない冬の北極圏グリーンランドの北部を、1頭の犬とともに、1人命懸けで歩き続けた探検家がつづる冒険ノンフィクション。生と死の間にある壮絶な緊迫感に引き込まれる1冊。2018年「本屋大賞ノンフィクション本大賞」受賞作品です。

### かこさとしさんの最後の絵本

かこさとし作 鈴木まもる絵 / 『みずとはなんじゃ?』



小峰書店

児童書

朝起きて、顔を洗う「みず」。うがいをしたり飲んだりする「みず」。花や植木の根もとに注いでやる「みず」。水は一体どんなものなのでしょうか?暮らしの中で出会う水を通して、地球の環境や命のつながり、共生の大切さを伝えています。2018年5月2日に92歳で亡くなった、絵本作家・かこさとしさんの最後の絵本です。

### かご収納の素敵なアイデア満載

成美堂出版編集部編 / 『収納上手のインテリアかご』



成美堂出版

教養娯楽

インテリアアイテムとしても収納グッズとしても優秀なかごを、かご収納が素敵なお宅の実例を中心に、さまざまな角度から掘り下げて紹介しています。素材の話、かごのお手入れ方法や、センスよく収納するコツ、かご使いの部屋別のルールなど25のアイデアも収録。実用性がありながら、読み物としても楽しめる1冊です。

●図書室の利用や、図書の検索・リクエストなどについてのお問い合わせ先

町生涯学習センター図書室  
☎096-234-2447(内線331)

### 町生涯学習センター図書室のご利用について

■開館時間 午前9時～午後5時 ■休館日 毎週火曜日、年末年始 ■貸出冊数・期間 1人5冊まで、15日間

ぼくが「ロビンソン・クルーソー」を読んだきっかけは、表紙に「世界一有名なサバイバル物語」と書いてあって、ぼくはサバイバルの本を読んできたからです。

この本は、ロビンソン・クルーソーがのっていた船が嵐でちんぼつして、1人だけ生きのこって、たどりついた無人島で28年間生きのびるというお話です。

#### 今月の案内人



柴田 涼成くん  
〔糸田区〕

ぼくがこのお話を読んで心にのこった所が2つあります。1つ目は、自分1人だけが生きのこった無人島

Read This Story!

～ My Favorite Story ～

### 私のおすすめ図書

『ロビンソン・クルーソー』(ダニエル・デフォー原作)

嵐で船が難破し、無人島へ流れついたロビンソン。家も食べ物も道具もない中、たった1人、自分の知恵と工夫、不屈の勇気で生き抜いていく物語。

で、ネコやイヌといっしょにいろんな知恵をだして28年間、よくあきらめないで生きのびたなあと思ったところ。ぼくだったらきっとあきらめていたと思います。2つ目はその無人島に男の人たちがきて、なわでしばられてころされそうな男の人たちを助けてあげたところです。ふつうの人ならこわくてたすけてあげられないじょうきょうなのに、ロビンソン・クルー

ソーはゆうきをだしてたすけてあげました。ぼくだったらたぶんむりだったと思います。

ぼくはこの本を読んで、大人になったらロビンソン・クルーソーみたいに苦しくてもあきらめず、ゆうきをだして人だすけができるような人になりたいと思いました。

## Public Hall

### 町公民館からのお知らせと話題

#### ▶ 町民大学のお知らせ

#### 「田原坂西南戦争資料館・植木まつり見学」を開催

##### ●開催日時

平成31年1月22日(火)  
午前9時30分集合  
午後4時解散予定

##### ●見学先

田原坂西南戦争資料館  
県農業公園「植木まつり」

##### ●参加費用

340円(入館料240円と保険)  
※昼食は現地で各自

##### ●募集人数

45人

##### ●募集開始

平成31年1月7日(月)から  
受付を開始します。

#### ●公民館講座や町民大学などに関する

お申し込み・お問い合わせ先  
町教育委員会公民館事務局  
☎096-234-2447(内線321)

#### 町公民館自主講座 英会話教室が閉講

町の公民館講座を長きに渡り続けてこられた「英会話教室」が12月15日(土)に閉講しました。

講師の松井美津江さんは、自主講座開講以来30年以上、多くの方々に英会話の楽し



▲英会話教室の皆さんと講師の松井先生(下段中央)

さや発音の難しさ、会話ができたとときの喜びなど丁寧に指導されてきました。今では小学校から英会話

の授業が始まり、街では多くの外国人を見かけるようになり、ますます英会話の必要性が高まっています。

松井さんから教わった方々がこれからもいろんな場所で活躍されると思います。

松井さんは今年100歳を迎えられます。長い間、本町に貢献していただきありがとうございます。

#### 町民大学・第3回講演会

#### 3Kで毎日ワクワク

12月17日(月)町生涯学習センターで、県教育委員会との共催講座「サテライト甲佐教室」の第3回講演会を開催しました。

「いい生きがい楽しい明日」と題し、熊本大学教育学部の吉田道雄名誉教授に講演していただきました。

人生を動かす歯車「3K(言葉・行動・心)は三位一体で、ゆっくりでもいいから動かし続けること



▲役に立つワクワクの仕方を伝授する吉田名誉教授

が大切。そのためには信頼できる人や集団、自然や動物、さまざまな文化と関わりをもつてうまく潤滑油として活用することなど、一日の生活の上で役に立つワクワクの仕方を伝授してもらいました。

これからの人生がより楽しくできると実感しました。

## Human Rights

### 人権 ～心豊かに暮らすために～

#### ■人権に関するDVDのご紹介

甲佐町人権教育推進協議会では、人権について理解を深めていただくために、人権啓発に関するDVDの貸し出しを行っています。現在(2018年11月)新作を含め13本を貸し出ししております。各地区・企業・個人などで、ぜひご覧ください。

#### ●「家庭の中の人権・カラフル」

(上映時間31分)

「人権問題」というと、難解で、政治や法律や一部の組織に関わる人だけに関係があるものだと思われが

ちです。しかし、「人権」の問題は、「人間」の問題。私たち1人ひとりが生きていく日々の中に存在します。気づかずにいると、知らず知らずのうちに他者の人権を侵害してしまうこともあります。そして人権に対する意識の基盤は、家庭の中で育まれていきます。

このビデオでは、両親と人生の単立ちの時を迎えた子どもたちの会話を通じて、家庭の中にある人権課題を取り上げました。1人ひとりが「人権」に対する意識と知識を高め、家庭内で話し合うきっかけとしてお役立てください。

貸し出しについては、甲佐町人権協議会(社会教育課内)にお問い合わせください。



▲地区や企業などでの人権教育勉強会にぜひご利用ください

#### ●人権に関するお問い合わせ先

町教育委員会社会教育課  
☎096-234-2447(内線324)

# 特定健診は期限内に 忘れずに受診しましょう

◆皆さんの取り組みが県内で  
第1位となりました

平成28年度から、皆さんの健康づくりに対する取り組みを国が評価した結果に応じて、町へ交付金が交付されています。平成28年度は県内45市町村で11位という評価によって、国の予算150億円のうち約177万円、昨年度は順位は公表されませんでした。約342万円が交付されています。今年度の取り組みと昨年度の取り組み効果による平成30年度の評価は、県内で第1位となりました。特定健診の受診率が伸びてきたことや、生活習慣病予防に取り組む方が増えてきたことなどが評価さ

れました。今年度は国の予算が1,000億円に増えた中、具体的な交付金の額は未定ですが、交付金の額が増える分、皆さんが負担する国民健康保険税の上昇を抑えることができます。

さらに、生活習慣病を予防し良好な健康状態を保つことで、皆さんが負担する国民健康保険と介護保険の保険給付費の上昇を抑えることができます。健康づくりに対する交付金の額を増やしていくために、今後ますます皆さんの協力が必要です。

◆今年度の特定健診受診率  
目標達成まであと150人  
国が目標としている国保の特定

健診受診率は、60割です。本町の健診受診率は毎年伸び続けており、平成29年度の受診率は46・2割となりました。平成35年度までに国の目標60割達成に向けて、町ではまず今年度の特定健診受診率目標を50割と計画しています。そのためには、あと「150人」の受診が必要です。健診受診率が伸びていくことで、交付金の増額につながります。

町では今年度9月から、国保の40～74歳の方を対象とした、指定医療機関での特定健診事業を始めました。普段のかかりつけ医で、定期受診に合わせて特定健診を受けていただけです。定期受診時の血液検査を特定健診の検査に代えて、簡単に受診できます。

体格検査・血圧測定に加え、脂質異常症・糖尿病・肝臓病・腎臓病のリスクが分かる血液検査と尿検査をかりつけ医で調べてもら

えます。全額では約7,800円かかりますが、1,300円の個人負担で検査が受けられます。指定医療機関での特定健診受診の際には、町から対象者へ9月に送付しているピンク色の「特定健診受診券」が必要です。

◆対象者は特定健診を受診  
しましょう

▼対象者

今年度40歳～74歳の甲佐町国民健康保険被保険者で、節目健診や7月・8月に町の集団健診を受診されていない方

▼有効期限

平成31年1月31日(木)

▼個人負担金

1,300円

▼検査内容

体格検査(身長・体重・腹囲・BMI)、血圧測定、血液検査(血中脂質検査・血糖検査・肝機能検査・腎機能検査)、尿検査、医師の診察など

## あゆみだよりの話

健康づくり

このコーナーでは、毎月、町総合保健福祉センター職員である保健師、社会福祉士などが、健康や福祉、介護、健康診査などに関する情報をリレー形式でご紹介します。



今月の「あゆみだより」は  
清田 真理 保健師

皆さんの健康づくりに対する取り組みを国が評価した結果、平成30年度は県内で第1位となりました。今後ますます皆さんの協力が必要です。特定健診は指定医療機関で受診できます。対象者は期限までに受診してください。

特定健診を受診される際は、事前に指定医療機関へご予約をお願いします。記載の有効期間内に受診してください。また、有効期間内であっても、国保の被保険者資格がなくなつた際は、受診できませんのでご注意ください。  
詳しくは、町総合保健福祉センターまたは町住民生活課保険係へお尋ねください。

## Smile

わが家の“笑顔”をご紹介します



はやと  
志垣 颯飛 くん (1歳)  
父・陽水 さん 母・麻希 さん  
(世持区)

好奇心旺盛で笑いをくれる  
我が家の次男坊

あかね  
福島 茜 ちゃん (1歳)  
はると  
大翔 くん (3歳)

父・貴弘 さん 母・美夏 さん  
(下豊内区)

お兄ちゃん、  
またいっぱいあそんでね。



★お子さんの成長の記念として、“笑顔”の写真を『広報こうさ』紙面に飾ってみませんか？写真掲載のお申し込みは、町総合保健福祉センターまで。

●お子さんの“笑顔”の写真掲載に関するお申し込み・お問い合わせ先  
町総合保健福祉センター  
☎096-235-8711

## 1・2月の保健活動

●会場 町総合保健福祉センター

### + 4か月児健診

1月17日(木) 午前9時

2月21日(木) 午前9時

### + 7か月児健診

1月17日(木) 午前10時10分

2月21日(木) 午前10時

### + ピカピカ1歳教室

2月1日(金) 午前9時30分

### + 1歳6か月児健診

1月8日(火) 午後1時

### + すくすく2歳児子育て相談

2月22日(金) 午前9時20分

### + 3歳児健診

1月8日(火) 午後1時20分

## Child-Care

### 1月の子育て支援カレンダー

#### ○ 甲佐保育園 ☎096-234-0186

園庭開放(土・日曜日、祝日を除く)

#### ○ 若草保育園 ☎096-234-0013

園庭開放(土・日曜日、祝日を除く)

#### ○ 竜野保育園 ☎096-234-0519

16日(水) お誕生会

園庭開放(土・日曜日、祝日を除く)

#### ○ 乙女保育園 ☎096-234-3947

園庭開放(土・日曜日、祝日を除く)

#### ○ 緑川保育所 ☎096-234-0789

園庭開放(土・日曜日、祝日を除く)

#### ○ 甲佐町子育て支援センター (竜野保育園内) ☎096-234-0305

7日(月) かるた遊び

9日(水) こまを回して遊ぼう

11日(金) お散歩

16日(水) お誕生会(要予約)

18日(金) 凧を作ろう

21日(月) おやつ作り(チーズ餃子)

23日(水) 園庭で遊ぼう

25日(金) 小麦粉粘土遊び

28日(月) 積み木遊び

30日(水) ままごと遊び

12月29日(土)～1月6日(日)は休み  
※天候などにより予定が変更になる事もあります

育児相談(電話・面接)  
月～金曜日 午前9時30分～午後4時

体験保育  
月・水・金曜日 午前9時30分～正午

●健康や福祉、介護、健康診断などに関するご相談・お問い合わせ先

・町総合保健福祉センター  
・町地域包括支援センター  
(町総合保健福祉センター内)

☎096-235-8711

●行事などに関する詳しい内容は、各園に直接お問い合わせください。

## Enterprise

甲佐町進出企業協議会だより

### 安全でおいしいあら れ作りを追求します



品質保証グループ  
甲斐 静恵

安心・安全を提供するため、HACCP（ハサップ）という衛生管理手法を確立する仕事をしています。学生時代はドイツ語を学んでいたので分野は違いますが、その分お客さんの目線に立てると考えています。今後はもっと知識をつけ、それを応用していきたいです。



### 本町への進出企業のご紹介

#### 株式会社 木村 甲佐工場

平成8年に入社し、平成13年、甲佐工場に赴任。平成27年4月から工場長に着任しました。地域の役に立つよう頑張ります。



吉井 正次  
工場長

#### 事業所概要

- 所在地 甲佐町大字芝原第一15番地1
- 従業員 40人
- 電話番号 096-234-1110
- URL <http://www.kimura-net.co.jp>

### 「地元の味」を活かした商品開発で、地域を活性化

■社業の進展を通じて  
社会貢献を目指す

（株）木村甲佐工場は、現在「製造」「卸売」「物流」を軸として展開する（株）木村における「製造部門」を担う工場として、平成2年4月に設立されました。あられを主に製造されており、味へのこだわりから製造過程において省略されがちな工程も取り入れ、丁寧に手間をかけてつくられています。地産地消の理念の下、もち米はすべて県産を使用。また、甲佐高校と共同で、本町の特産物であるニラにちなんで「ニラあられ」を開発されています。今後も要望に合わせて地域と連携していきたいとのことです。直売所もありますので、気軽にお訪ねください。

#### ●お問い合わせ先

甲佐町進出企業協議会事務局  
（町地域振興課内）  
☎096-234-1154（内線234）

## Fitness Center

甲佐町フィットネスセンター

### 筋力トレーニングマシン「チェストプレス」 理想の大胸筋をつくろう!!

今回は、筋力トレーニングマシン「チェストプレス」をご紹介いたします。このマシンで鍛えることができる筋肉は、大胸筋・三角筋（前部）で、胸と肩となります。

大胸筋は、鍛えることで男性では胸板が厚くなり、女性ではバストアップに効果的です。日常生活の中では、「うつ伏せの状態から身体

を起こし上げる動作」で必要な筋肉となります。

大胸筋は、とても大きな筋肉となるため、鍛えると体の代謝が上がりやすくなります。代謝が上がることでダイエット効果があります。大きな筋肉の部分を鍛えると、日々のカロリー消費を助けてくれるので、脂肪を効率よく落とすことができます。

チェストプレスを使い大胸筋・三角筋を鍛え、この冬、基礎代謝量を増やしていきましょう。筋力トレーニングマシン以外での大胸筋トレーニングも専門スタッフが指導いたします。お気軽にお声掛けください。

#### チェストプレス



▲トレーニングでの結果が出やすいマシンとして好評です

#### 今月の講師



外平 加奈さん  
（健康運動実践指導者）

#### ●お問い合わせ先

甲佐町フィットネスセンター  
（町総合保健福祉センター内）  
☎096-235-8712

## Town Development

甲佐町まちづくり協議会

# 地域の魅力を生かした フットパスを甲佐町に作るう

### ■フットパスの講演会を開催しました

12月13日（木）町生涯学習センターで、フットパスの講演会を開催しました。フットパスとは、「あり

のままの風景を楽しみながら歩くことができる道」のことで、里山や田園地帯、古い町並みなど、昔からその地域に残る風景を感じながら歩くことができます。美里町の（同）フットパス

### ■地域の人たちが協力してできるフットパス

研究所の井澤り子代表を講師に迎え、コースの作り方や地域の人たちの関わりなどを約15人が学びました。

フットパスには、地域の人たちの協力が必須です。井澤代表は「地域でできる人ができることだけを、持続的に行っていくことが大事です」と話しました。また、参加者がワークショップ



▲ワークショップでピックアップした見どころを発表しました

で町の地図に「寄り道して欲しい地域の見どころ」をピックアップ。グループ発表では、東寒野の打越峠のトンネルや白旗の瓜山、南三箇の向谷（あつちだに）などが紹介されました。参加者は「知らなかった町の魅力が見えてきました」と話しました。

### 地域の皆さんと作り上げるフットパス

ワークショップでは、知る人ぞ知る穴場のスポットから四季折々のおすすめの風景まで、みなさんが目を輝かせて次々に発表されている姿に、「フットパスは地域のみなさんが主役」という意味がわかったような気がしました。また歩きに來たいと思ってもらえるコースを地域のみなさんと作り上げていきたいと思ひます。



まちづくり協議会  
米原 賢一

### ●お問い合わせ先

甲佐町まちづくり協議会事務局  
（町地域振興課内）  
☎096-234-1154（内線235）

## Traditional House Renovation

古民家再生

### 甲佐高校の生徒たちが 古民家改修に挑戦

12月11日（火）旧西村民俗資料館で、甲佐高校の生徒が参加して改修ワークショップが行われました。

同授業は、政治・経済の「地方自治」「地方財政」の学習の一環で、身近な町政の仕組みや意義について理解を深めることなどを目的に、同高（本山幸広校長102人）の普通科3年生の11人と留学生1人が参加。床下の土固めや木材の釘抜き、家周りの暗きよの掘削などを、大工さんに教わりながら作業しました。

参加した白石遼さん（横田区）は、「土固めは大きな木などで叩いてきました。力作業で大変だったけど、

始める前よりきれいになって、やりがいがありました」と感想を述べました。また、小堀龍聖さん（美里町）は「昨年、『こうさてんプロジェクト』の計画に関わらせていた



▲大工さんに教わりながら床下の木材の釘抜き作業をする甲佐高校の生徒たち

だいたことがあり、あの場面で話し合っていたことが、こうして形になりつつあることを知り、参加できうれしかったです」と話しました。

前田末宙教諭は、「町の行政や財政が身近なものとなり、自分たちがまちづくりに参画していくという意識も培われたのではないかと思います。生徒たちも楽しそうに作業していました」と話しました。

### ●お問い合わせ先

町地域振興課  
☎096-234-1154（内線235）

## 今月のお知らせ



## Monthly Information

### お問い合わせ先一覧

- 町役場  
☎096-234-1111 (代表)
- 町教育委員会  
(町生涯学習センター)  
☎096-234-2447 (代表)
- 町総合保健福祉センター  
☎096-235-8711
- 町水道管理センター  
☎096-234-0755
- 町民センター  
☎096-234-2459
- 町学校給食センター  
☎096-234-0255
- 町老人憩いの家  
(社)甲佐町社会福祉協議会  
☎096-234-0423
- 御船町甲佐町衛生施設組合  
(クリーンセンター)  
☎096-282-0688
- 上益城消防署  
☎096-282-1955
- 御船警察署  
☎096-282-1110
- 上益城広域連合  
☎096-237-2891
- 県上益城地域振興局  
☎096-282-2111 (代表)
- 県御船保健所  
☎096-282-0016
- 県庁  
☎096-383-1111 (代表)

町からのお知らせについては、詳しくは町公式サイトをご覧ください。

URL <https://www.town.kosa.kumamoto.jp/>

## お知らせ

償却資産の申告は  
1月31日(木)までに

法人や個人で、工場・商店・農業などの経営をしている方や不動産業で駐車場やアパートなどを貸し付けている方が、その事業のために所有する構築物、機械、器具、備品などを償却資産といい、固定資産税が課税されます。

平成31年1月1日現在で償却資産を所有する方は、毎年1月末までに資産の種類・取得価格を記載した申告書を税務課まで提出してください。

なお、10キロワット以上の太陽光発電設備も固定資産税の対象となりますので、申告が必要となります。

償却資産申告書は、町公式ウェブサイトでダウンロードできます。

- ▼ 本年度の提出期限  
平成31年1月31日(木)  
提出・お問い合わせ先  
町税務課  
☎096-234-1112  
(内線111)
- ▼ 2月17日(日)は甲佐町議会議員一般選挙の投票日  
2月17日(日)は、町議会議員一般選挙の投票日です。選挙は有権者が政治に参加する最大の機会であるとともに、国民の権利であり、責務でもあります。忘れずに投票しましょう。
- ▼ 告示日  
平成31年2月12日(火)
- ▼ 投票日・時間  
平成31年2月17日(日)  
午前7時～午後6時
- ▼ お問い合わせ先  
町選挙管理委員会(総務課内)  
☎096-234-1140  
(内線222)

## スポーツ安全保険に加入し万が一のけがに備えましょう

(公財) スポーツ安全協会熊本県支部では、スポーツ安全保険の平成31年度の加入受付を、3月から開始します。

同保険は、スポーツ活動・文化活動・ボランティア活動・地域活動を行う4人以上の団体でご加入になれます。加入団体での活動中および団体活動への往復中の事故を補償します。

傷害保険・賠償責任保険・突然死葬祭費用保険がセットになった保険です。

掛金は、中学生以下の子どもが年額800円から、高校生以上の大人については活動によって金額が異なります。万一のけがや賠償責任に備えて、ぜひ加入しましょう。

▼ お問い合わせ先  
スポーツ安全協会熊本県支部  
☎096-213-9015

## 平成31年4月から森林経営管理法が施行されます

林業の成長産業化と森林資源の適切な管理の両立のため、森林所有者自らが適切に経営・管理できない森林について、市町村が仲介役となり、森林所有者と林業経営者をつなぐ、新たな制度がスタートします。

▼ 新しい制度の概要について

- 森林を手入れすると、地域の安全・安心につながります
- 手入れがされた森林は、国土保全や水源涵養、地域温暖化防止などの公益的機能を持続的に発揮します。
- 森林所有者の責務を明確化しています

新たな法律では、「適時に伐採、造林および保育を実施することにより、経営管理を行わなければならない」と、森林所有者の責務を明確化しています。

### 日曜当番医

月日	当番医	電話番号
1月1日	甲佐眼科クリニック	☎096-235-5600
1月2日	荒瀬病院	☎096-234-1161
1月3日	谷田病院	☎096-234-1248
1月6日	谷田病院	☎096-234-1248
1月13日	小屋迫医院	☎096-234-0165
1月20日	荒瀬病院	☎096-234-1161
1月27日	谷田病院	☎096-234-1248

### 町税などの滞納処分(11月分)

種別	件数・金額など
捜索	1件
差し押さえ件数	1件
公売回数	2回
出品数	6品
滞納処分関連収入	732,678円

古きを訪ねて甲佐町を知る

## 甲佐町の文化財探訪 ～第64回～

「大谷の横井戸と三浦清一」 本田 荘一 町文化財保護委員 (上早川二区)

上早川一区の小学大谷に、横井戸があります。横井戸脇の階段を上ると、大谷観音堂へ至ります。

横井戸のある場所には、以前は民家がありましたが、現在は更地で草が茂っています。地元ではそこを「新山(しんやま)」と呼んでいます。

井戸の入口は石積で、上方がアーチ型になっています。その大きさは、高さが1.8m、幅が1m、奥行きは5mくらいあります。井戸の奥の方はL字型になっており、水深が50cm以上あるようですが、確認するのはためらっています。横井戸は大変珍しいと云われています。この井戸をだれが、いつ掘ったのかは定かではありません。

また、この横井戸の脇にあった民家(現在は更地)で生まれた三浦清一氏の生涯を、藤坂信子氏が

『羊の鬪い』という本に著(あらわ)しています。その本によると、三浦清一氏は明治28年に「新山」で生まれています。父がアメリカ人で母が日本人のため、いじめに合いながらも龍野小学校を優秀な成績で卒業し、中学済々黌へと進んでいます。その後、牧師となり、石川啄木の妹の光子と結婚しています。この『羊の鬪い』は図書館にもあります。

現在でも、三浦清一氏が幼少のころ使っていたであろう横井戸の前を、時々近所の人が草を刈っておられます。いつまでも大事に保存されていくことと思っています。



大谷の横井戸

■お問い合わせ先 町教育委員会社会教育課  
☎ 096-234-2447 (内線 322)

※「適時に」とは「適切な時期に」という意味で、市町村森林整備計画に定められた標準的な施業方法から著しく逸脱せずに、伐採、造林、および保育を実施することです。

※自ら施業したり、林業事業体へ経営委託したりし、適切な経営・管理を行っている

る森林所有者に対しては、経営管理を継続できるように引き続き支援します。

▼適切に経営管理を行うことが難しい場合

市町村が森林所有者に対して、所有森林を今後どのよう

に経営管理したいか、今後5年程度をかけて、ご意向を確認します。

▼お問い合わせ先 町農政課  
☎ 096-234-1176 (内線 156)

高 齢 者 の た め の  
無 料 職 業 紹 介 所

熊本県高齢者無料職業紹介所では、高齢者の方々の生きがいを高め、健康で明るい生

活を過ごしていただくため、職場開拓と職業相談・紹介を行っています。

▼相談日  
毎週月・水・金曜日  
午前10時～午後4時

▼お問い合わせ先  
熊本県高齢者無料職業紹介所上益城相談所(県上益城振興局福祉課内)  
☎ 096-282-6776

## e 開催

国際シンポジウム「日本と東アジアの経済協力」開催

県立大学では、日本を取り巻く国際情勢について最先端の情報が得られるシンポジウムを開催します。

▼開催日時

平成31年2月15日(金)

午後1時～午後4時

▼会場

ホテル日航熊本

▼参加費

無料

▼お申し込み先

県立大学窓口など

※県立大学ホームページでも申込用紙を掲載します。

▼お問い合わせ先

県立大学企画調整室

☎ 096-3883-2929

### environmental preservation

## クリーンセンターへのごみ搬入量 (11月分)

種別	搬入量	前月比較	前年比較
可燃ごみ	204,690	△6,090	△2,280
資源ごみ	23,880	△2,990	△2,210
粗大ごみ	5,370	410	△2,010
合計	233,940	△8,670	△6,500

※単位：kg

### traffic safety

## 事件・事故件数

種別	発生件数	
	11月	年累計
人身事故	4	15
物損事故	24	187
盗難など	0	8

11月30日現在

### fire prevention

## 出動火災件数

種別	発生件数	前年比較
家屋	1	(△1)
原野	0	(0)
その他	1	(△3)
合計件数	2	(△4)

12月15日現在 (カッコ内は前年比較)

## お知らせ

### 危険ブロック塀などの撤去費用の一部を補助します

町では、道路に面し倒壊の危険性が高いブロック塀などの除去費用の一部を補助することにより、地震発生時における人身事故の防止および避難経路の確保を目的とする「甲佐町危険ブロック塀等安全確保事業」を始めました。

▼対象となるブロック塀等  
次に掲げる要件をすべて満たす道路に面したブロック塀など

- ・当該ブロック塀などが面する道路面からの高さが80センチ以上のもの
- ・当該ブロック塀など自体の高さが60センチ以上のもの
- ・町が、安全対策が必要と評価したもの

### ▼対象者

- ・補助事業の対象となるブロック塀などの所有者
- ・税金などに滞納がない者
- ▼補助対象経費
- ▼危険なブロック塀等の撤去工事に要する費用
- ▼補助率

補助対象事業費の10分の10  
補助限度額

20万円、または撤去するブロック塀等の長さに12,000円を乗じて得た額のいずれか低い方の額

▼申し込み期限  
平成31年1月31日(木)午後5時まで

※年末年始、土・日曜日および祝日は除きます。  
※予算に達し次第、締め切りますのでご注意ください。

▼お問い合わせ先  
町建設課

☎096-234-1183  
(内線161)

## 甲佐町総合型地域スポーツクラブ 「I・YOU スポーツクラブ」 1月のアユスポ・カレンダー



バスケットボール教室

伊豆野 智也さん(横田区)

寒いけど  
バスケがんばるぞ!

### ● スポンジテニス&

バドミントン

甲佐小体育館

月曜日 午後7時30分

### ● 少年柔道

甲佐中武道館「甲心館」

月・水・金曜日 午後7時

### ● 卓球

町生涯学習センター・ホール

水・金曜日 午後7時30分

### ● サッカー教室

甲佐中グラウンド

火・木・金曜日 午後7時

甲佐小グラウンド

土・日曜日 午前9時

### ● バスケットボール教室

甲佐小体育館

火曜日 午後8時

### ● ジュニアバスケット教室

乙女小体育館

水曜日 午後7時

### ● ノルディックウォーキング教室

白旗小体育館

月曜日 午後7時

### ● トランポリン教室

特別養護老人ホーム 桜の丘

金曜日 午後5時30分

### ● 女子サッカー教室

甲佐中グラウンド

水曜日 午後7時30分

### ■ お問い合わせ先

I・YOU(アユ)スポーツクラブ事務局  
(町教育委員会社会教育課内)

☎096-234-2447(内線325)

## 平成31年度甲佐ブランド「こうさんもん」認定申請を募集します

### ●平成31年度認定申請は1月31日(木)まで

町では、平成31年度登録の甲佐ブランド「こうさんもん」認定申請を募集します。

■申請期限 平成31年1月31日(木)  
午後5時

■申請書提出 町地域振興課窓口

■認定審査会 平成31年2月末(予定)

※申請書類や申請に関する詳細は、町地域振興課にお問い合わせください。



### ●甲佐ブランド「こうさんもん」認定制度について

#### ■「こうさんもん」とは?

「甲佐ブランド『こうさんもん』認定制度」は、本町の豊かな自然の中で育った農作物や加工品など魅力のある商品を町のブランド品として認定し、町や甲佐町商工会などが応援することで本町の活性化を目指します。

#### ■認定基準

- ①本町らしさを表現している商品であること。
- ②名称、デザインなど本町を表現するもので、イメージアップにつながる商品であることや、一部に本町産のものを使用していること。
- ③商品に独自性・優位性があること。

④ほかの産地や類似商品と比較して、商品の特性に独自のこだわりがあること。

#### ■申請者の条件

申請者は、①、②、③のいずれかの条件を満たすものとします。

①個人の場合 町内在住かつ町内に生産もしくは製造拠点が存在すること。

②法人の場合 町内に生産もしくは製造拠点が存在すること。

③町との連携の中で、生産委託を受けたものであること

※1回の応募で申請できる商品数は、1個人もしくは法人あたり5商品までとします。

●お問い合わせ先 町地域振興課 ☎096-234-1154

ご支援ありがとうございました

## ふるさと甲佐 応援寄附金

ふるさと納税のお礼の品として贈呈している本町の特産品を紹介します。



「鮎の甘露煮」こうさんもん No.1  
新鮮なアユを甘辛く煮た一品  
▶(有)守口屋 ☎096-234-0016



「ニラのおやき」こうさんもん No.12  
本町特産のニラをたっぷり使用  
▶パン工房ふうさん ☎096-234-2112



「西寒野のかけ干し米」こうさんもん No.11  
昔ながらのかけ干しで作った安心な米  
▶西寒野のかけ干し米 ☎096-285-5644

▶町公式ウェブサイト  
「ふるさと納税」ページ  
URL <https://www.town.kosa.kumamoto.jp/q/aview/136/233.html>

- ▶ご寄付いただいた皆様  
お名前 ご住所
- ・高橋 智和様 東京都
  - ・天野 秀明様 長崎県
  - ・井口 茂様 山梨県
  - ・東田 英毅様 神奈川県
  - ・北川 浩平様 滋賀県
  - ・植村 明弘様 東京都
  - ・佐藤 英徳様 合志市
  - ・久米 高生様 東京都

▶平成30年度寄附金額合計  
7,185,000円  
(11月30日現在)

■お問い合わせ先  
町地域振興課  
☎096-234-1154 (内線235)

## e 開催

「くまもとやさしいまち  
づくりパネル展」開催

2019年は、「ラグビー  
ワールドカップ2019」と

「2019女子ハンドボール  
世界選手権大会」が熊本県で  
開催され、高齢者や障がい  
のある人なども含めた多くの観  
戦客や観光客が訪れます。

すべての人が安心して楽し  
めるよう、「心のバリアフ  
リー」でお迎えしましょう。

●「くまもとやさしいまちづ  
くりパネル展」を開催

「心のバリアフリー」を  
テーマにしたパネル展を開催  
します。ユニバーサルデザイ  
ンに配慮した家庭用品なども  
展示します。

▼展示期間・場所  
・県民交流館パレア

## o 暮らし安全

「ゆっぴー安心メール」  
に登録しよう

110番は、「緊急通報専用  
電話」です。

110番通報する際は、「何  
があったのか(事件か、事故  
か)」、「いつ(今か、何時ごろ  
か)」、「どこで(〇〇町の△△  
で)」、「犯人の人相、着衣、逃  
走方向、車」、「被害の状況、被  
害品」、「あなたの住所、氏名、  
電話番号」などを落着いて係  
員にお話ください。

携帯電話・PHSからの11  
0番通報は、次のことに注意し  
てください。

①必ず止まってから通報してく  
ださい。徒歩でも、移動しな  
がらの通話は途切れることが  
あります。

②通報場所を正確に伝えてくだ  
さい。県境付近では隣県警察  
につながる場合があります。

③通話終了後は、しばらく電源  
を切らないでください。11  
0番センターから、不明な点  
をお尋ねする場合があります。

緊急事件・事故以外の用件は、  
管轄の警察署や交番・駐在所、  
警察相談電話をご利用ください。

▼緊急事件・事故以外のご相  
談先

○管轄の警察署・駐在所  
御船警察署  
☎096-282-1110

甲佐駐在所  
☎096-234-0021

白旗駐在所  
☎096-234-1775

○警察相談電話  
☎096-383-9110

▼お問い合わせ先  
御船地区防犯協会連合会  
(御船警察署内)  
☎096-282-1110

## 町生涯学習センター・ギャラリーモール展示のお知らせ ~1月~

●全国給食週間作品展

▶期 間 1月19日(土)~2月1日(金)  
▶展示内容 子どもたちの絵画などの掲示

●お問い合わせ先 町教育委員会社会教育課 ☎096-234-2447



▲先月の「人権週間啓発  
作品展」の展示の様子



12月18日（火）竜野保育園で行われたマラソン大会で、力走する園児たち

うたごよみ 睦月

「短歌」

渡辺幸士 選

気が付けば周りの木々は色付きて季節の変わり  
 りしみじみ思う 緒方 明美  
 突然に孫夫婦来る嬉しさに次から次と話弾め  
 り 赤星 文子  
 校庭の楠と銀杏の共演のコントラストが秋空  
 に映ゆ 池田キヨ子  
 寒きなか凜と咲きいる水仙も小春日のなか眠  
 そうに見ゆ 内田乃武子  
 離れ住む娘から貰いし服の柄やや派手過ぎて  
 眺めるばかり 上村やす美  
 あれこれと変わる手口の振込みに気持ち迷わ  
 ず先ずは相談 吉永由紀子  
 同窓の仲良き友は去り逝きて遠き昔を偲び酒  
 酌む 白梅 武人  
 病床の夫に見せたし茜雲輝き増して朝日が上  
 る 塚原 暁益  
 首を挙げ猫が見ている晩秋の空にひとつのち  
 ぎれ雲浮く 渡辺 幸士

「肥後狂句」

北川直美 選

やきもちが 成田離婚であらうかい 広田みどり  
 やきもちが 喧嘩の種の若夫婦 下山 千恵  
 やきもちが 妬やきたくなるねあの器量 志垣 光  
 やきもちが 明日どま修まると良エ 佐藤 葵  
 やきもちが 職場迄迎えに来らず 平井やよい  
 やきもちが 李り下の冠晴れたかい 長原 産賀  
 やきもちが 互いに若い証拠したい 佐野しょう  
 やきもちが 浮気心の誘い水 光永 六  
 やきもちが 可愛いなアと抱き寄せる 井元あざみ  
 やきもちが 回りの人も火傷やけどさせ 日高 美里  
 やきもちが 妬やかれる内は良しとしよう 上田 梅清  
 やきもちが そぎやんもてんぞせからしか 日隈 元良  
 やきもちが 女性名刺は総おんなよ敵てき 北川 直美

お問い合わせ先 町教育委員会公民館事務局  
 ☎096・234・2447（内線321）

# ひとの動き (敬称略)

11月11日(日)~12月10日(月)

## birth お誕生おめでとう

住所	氏名	性別	保護者
西寒野	中島 奏大	男	浩 和
白旗	仁田水彩葉	女	元 希
田口	遠山 健	男	彰

## marriage ご結婚おめでとう

	住所	氏名
夫	菊陽町	小崎 陽平
	田口	宮本 麻未
妻	船津	井元 康平
	船津	柿本 真樹
夫	岩下	松本 布洋
	長野県	西澤 里代

## condolence お悔やみ申し上げます

住所	氏名	年齢	世帯主
坂谷	渡邊レイ子	80	精 一
豊内	井芹 富子	96	智 典
西寒野	井芹 静子	94	哲 夫
津志田	宮原 賢一	87	ヨシエ
安平	川田 春男	93	春 一
南三箇	堤 ハジメ	97	久 敏
仁田子	一村 次男	68	次 男
東寒野	松永コズエ	94	コズエ
船津	仲原モトメ	89	モトメ
岩下	太田 幸生	86	和 幸
下横田	松並 良子	86	良 典

## data 甲佐町の人口・世帯数

項目	数	増減
男	5,057	△ 6
女	5,608	△ 6
計	10,665	△ 12
世帯数	4,267	△ 2

平成30年11月30日現在

# こうさの野菜で作ってみよう!

しじみ提供：料理研究家 沼田峰子さん(北原区)



## 胃腸回復さつま汁

### ご存知ですか?

お正月にがつつい食べ過ぎでしまい「あ～疲れた!」と言った人はいませんか。

ご馳走攻めで胃腸を急に動かせたうえに動かせっぱなしだから、内臓を疲れさせしてしまうのです。こんな時は体と一緒に疲れた時は休ませましょう。

あとは当たり前のことですが、消化の良いものをよく噛んで食べることです。回復するまでは甘いものはチョット我慢しましょうね。



### 作り方

- ①鶏肉、ダイコン、サトイモ、ニンジン、コンニャク、干しシイタケは1.5割角に切る。
  - ②ゴボウは1割のブツ切りにし、サッと水をくぐらせておく。
  - ③油揚げは2割位の短冊切り。
  - ④ネギは薬味用です。
  - ⑤鍋に水、だしの素、野菜を入れ火にかけます。
  - ⑥沸とうしたら鶏肉を全体に散らすように加え、中火より少し火を小さくし蓋をして15分ほど煮ます。
  - ⑦野菜が煮え肉に火が通ったら、麦みそを溶き入れます。ひとふきしたら火を止めます。
  - ⑧大きめの器にたっぷりよそしたらネギを散らしましょう。
- ※みそは麦みそに限りません。いつものみそをお使いください。

### 材料

鶏モモ肉	150g
ダイコン	100g
サトイモ	100g
コンニャク	100g
ゴボウ	1/2本
ニンジン	小1本
干しシイタケ	2枚
油揚げ	2枚
ネギ	少し
麦みそ	大さじ5
だしの素	1袋
水	4カップ

旧西村民俗資料館の改修工事が現在行われていますが、月号でもご紹介しているとおり、11月から古民家改修のワークショップが開催されています。12月8日(土)・9日(日)のワークショップでは、大工さんや左官さんなどの専門家に丁寧に教えてもらいながら、土壁を作る作業が行われていました。古い畳から取り出したわらや崩れた土壁を再利用して、赤土や水などと混ぜていくことで、新たな土壁へと生まれ変わります。長年にわたり古いものを大切にしてきた日本の暮らしを感じました。参加した皆さんは、円陣を組んで楽しそうに足踏みして材料を混ぜていました。ワークショップは1月と2月にも開催されます。見学だけでも可能ですので、古民家が生まれ変わっていく様子を、肌で感じてみませんか。(り)

## 編集後記

## 甲佐町の皆さんに愛される 家族でつくる「にらメンコ」。

「家族や周囲の人たちに助けてもらった分、『にらメンコ』を通して、自分にできることを恩返ししたい」と語るのは、『肥後もっこすのうまかもん』で見事に金賞を受賞した『にらメンコ』を販売



### 高田精肉店 Takata Seinikuten

甲佐町船津4番地6  
☎096-234-0057

たかた せいにくてん / 甲佐町の特産品ブランド「こうさんもん」認定品で大人気の『にらメンコ』(ニラのメンチカツ)を販売。

する高田精肉店(大栄ファーム)の高田裕三さん。同賞は、県産農林水産物を使った優れた加工品を熊本県商工会連合会が認定するもので、11月の「くまもと物産フェア」の人気投票により決

定。厳選した国産の黒毛和牛と豚肉に本町特産のニラを使った風味豊かな特製メンチカツは、町特産品ブランド「こうさんもん」に平成23年に認定され、広く知られる。家族4人で丹精込めて作り上げ、「甲佐町に足を運んでもらうきっかけになれば」と、休日はキッチンカーで県内外各地のイベントに出掛けて、本町をPR。以前は店舗の近

所の人たちが夕食のおかずとして買い求めていたが、今では町内はもちろん、「イベントで食べたのが美味しくて」と来店される人や口コミなど、町外からのお客さんも急増中。今や本町を代表するお土産の1つとなった。

「10年ほど前に、甲佐町商工会から『ニラを使って商品を作ってみませんか』と言われたことがきっかけ」と高田さん。「最初はニラのおいさを消そうと試行錯誤しましたが、調味料をあまり使わず、素材の風味を生かすことで、結果的に広く受け入れられました」と、世代を問わず人気の逸品の誕生を振り返る。「町内でのイベントが一番売れるんです。町の皆さんに愛されている存在となったことが、一番うれしい」と感謝する。

「甲佐町に住んでいなかったら、『にらメンコ』はできていませんでした。甲佐町をいろんな人に知ってもらい、『にらメンコ』を食べてもらいたいです」と、元気一杯の笑顔でお客様を迎える。

## 広報 こうさ

2019年(平成31年) 1月号  
通巻594号